

庄報

A black and white photograph of four stylized musical notes on a five-line staff. The notes are irregular shapes with thick, textured strokes. From left to right: a short, upward-pointing hook; a tall, thin, curved shape resembling a 'C' or a 'G'; a note with a long vertical stem and a small loop at the top; and a note with a long vertical stem and a large, decorative loop at the top.

6月15日

昭和50年(1975) No. 498

編 集

越谷市役所企画部広報課

昭和32年8月5日第3種郵便物
毎月2回(1日・15日発行)

猪突猛进

(32)

猪空猛進

(32)

の公民館以外には、市民が大勢集まる会場らしい会場はなく、まして演劇や音楽などの催しものを行うホールは全然なく、永い間直民からの不満も強く、文化不毛の地とさえ言われていました。

こうした状態を解消するために、病院と並んで越谷市の一大事業となる、コミュニティセンター建設のため、会社設立に必要な出資金の予算を提案し、審議していただいております。

現在の市内には福祉会館と各地の病院を必死になつて建設している

コミュニティセンター建設

市長黒田重

れている六月定例市議会に、市立病院と並んで越谷市の一大事業となる、コミュニティセンター建設のため、会社設立に必要な出資金の予算を提案し、審議していただいております。

現在の市内には福祉会館と各地市民会館または文化会館といったものを建設すればよいのは充分かと思いますが、義務教育の学校を建設してゆくのが精一杯で、数年来の市民の悲願と言われた市立病院を必死になつて建設している

セクターによる、ヨミニエティヤセセンターの建設なのです。
「苦労したいろいろな経過ははるかに想ひ出します」と、骨組みだけ説明しますと、

ルや結婚式場、諸会議室、更に大型のショッピング施設を合わせてつくる（これをコミュニティセンターと呼びます）という構想です。開発銀行は、電力や鉄鋼、海運などの日本の基幹産業に融資する銀行で、地方自治体は融資の対象ですが、「市立病院、開発指導団、コミニユティセンターと、田市長は世間をさわがせてばかりねばとも建設出来ない」と私自身考えていた会館が、来年早々着工、五十二年秋には完成といふ計画で実現の見通しがついたわけですね。

その焦点は、革新市長が何んで悪徳商社と批判された丸紅と提携するのか、ショッピング施設の中に大型店が進出するため地元商店を圧迫するのは許せない、といふ二つの問題です。

This black and white photograph captures a vast, sprawling landscape of low-growing, leafy plants, possibly kelp or a similar type of marine vegetation. The plants are densely packed, creating a textured, undulating pattern across the frame. In the background, a dark, almost black, horizon line suggests a body of water or a distant landmass under a clear sky. The lighting is dramatic, with strong highlights and shadows emphasizing the depth and density of the vegetation.

朝つゆに咲く睡蓮（すいれん）の花

久伊豆神社境内の池には、いま蓮(はす)に似た白いすいれんの花が朝つゆにぬれて咲いています。夜は花を閉じているのでこの名があり、また未の刻(午後2時)からつぼみはじめるといわれ、未(ひつじごと)の別名もあります。

多年草の水草で、根茎が水底の泥の中にあるすいれんは、大きなまるい葉を水面いっぱいにしきつめ、訪れる市民の目を楽しませています。

越谷市の人口

(昭和50年6月1日現在)
(住民基本台帳)

人間はだれでも、健康で文化的な生活を営み、自己向上させる権利をもっています。しかし、身体のハンディキャップのために、弱い立場におかれている人達が、その権利を確保するためには、地域社会のみんなの協力と、ハンディをおう人自らが、社会の一員として積極的に克服していくなければなりません。これら障害を持った人は越谷市に約一五二一人います。市でも肢体不自由児のハビリ施設の建設など、福祉重点の行政を推進していますが、これら行政だけでは福祉対策の解決にはなりません。地域住民の暖かい協力も必要なのです。

今回は、「自分たちの力で」と目の不自由人と心の交流をばかりながら、声の広報づくりに活躍している奉仕員のみなさんの活動ぶりをルポしてみました。

(写真は、資料集めから一テープの吹き込み、そして目の不自由人の手にわたるまでと、声の広報づくりに奉仕活躍するみなさん)



目の不自由な人への奉仕活動

「市の様子が一番良くわかる広報しがやも、目の不自由な人にこってみても何にもならない。家族の人が読んでくれる家庭はほんのわずか。みんなもいそがしいんじます。盲人なんかにかまつてはいられません。これが現実なんです。天婦が共に視力障害の方も多い

心を大切にし、福祉の向上をめざして「豊かな人間社会の建設」にとりくんでいる。

しかし、こうした人々がより自立した生活を送るためには、自立への努力と公共機関の援助もさることながら、地域社会における温かい思いやりがなければ道は遠い。

これらの人たちは、幼い時の病魔から不慮の事故や目の病いから、突然おそれわれた不幸を背負い、今日まで生活して来ているのである。

この人達がどんな状態で、情報を得ていたのであるか。多くの人はラジオや家族がその一番身近な情報源であり、点字を読めるよも少ないという状況で、その資料たとえば広報こしがやに例をとつてみても鈴木さんはこう語っている。

と、視力障害者の情報の少なさを如まづつけていた。

このような人をとりまく環境はきびしく、社会生活はもちろん家庭生活のうえでも大きな制約を余儀なくされている。

経済の高度成長の中で、多発する交通事故や公害、さらに自然環境の破壊など、いたるところで、いのちとくらし。をおびやかす現状がもたらされ、今こそ、特に社会的に弱い立場に置かれている福祉の増進が求められている。

越谷市でも、みんなが安心して生活ができるよう、自然と人間のふたつの面にそつとこ

盲人のみんなに

多くの情報の提供を

自由な大沢四丁目にお住まいの鈴木一本正さん。

十五歳の時事故で失明し、今までほんのわずかであるが視力をとりもどしている。そんな中で鈴木さんは、「自分と同じような目の不自由な人はたくさんいる。毎日の生活の中でとかく情報にうといこうした人に少しでも多くの話題の提供をして生活にうるおいを」と、同じように目の不自由な豊岡伸之さん(神明町)と共に「声の広報」づくりを考えはじめたのである。

声の広報を提供するといつても

お互いの心が通じ合つてか、話
はトントン拍子に進み、昨年の七
月、第一号がテープに吹き込まれ
市内の盲人に活用された。

資料集めからテープの購入、声
の吹き込み、そしてテープを郵送
するための布袋作り、みんな自分
たちの手で……、この声の広報は
毎月二回、「こしがや声のおたよ
り」と題して、奉仕活動が始まら
れたのである。

日差しと温度にめぐまれ、植物にも快適なシーズンです。植木本の新芽は元気よく伸び出しています。庭のツツジやサツキなど手軽に増やせるさし木をしたり、盆栽で庭木の芽つみなど、緑を増やす保護する一番さかんな時でもあります。



六月といえば、ジメジメとした梅雨の季節……。雨の降っている時はもちろん、雨がやんでも湿度がきわめて高いため、肉体的な不快感から、精神的にはイライラした感情を高めます。ドライバーをはじめ歩行者が、雨のために視界を妨げられ、そのうえ路面がぬれていますためすべりやすくなり、思わぬ事故にあう危険があります。

歩く人、自転車で出かける人そしてドライバーのみなさん、梅雨期の交通事故に十分注意しましょ

A detailed black and white line drawing of a flowering tobacco plant. The upper portion of the plant features several clusters of small, bell-shaped flowers arranged in whorls along the stem. Below these flowers are large, broad, lanceolate leaves with prominent veins. The overall shape is bushy and compact.

夕ぐれどき、いつでも家のまわりを明るくつぶんでくれることのできるは、夕食時間がいつの間にか一時間もそくなっていることにお気づきでしょうか。

心の交流をはかる

声のおたより

目の不自由な人に届く。

ひとり暮らしの老人の世話、身体障害児や身体障害者の世話など民間

の福祉への奉仕に活躍する人たち

もたくさんいる。

そして声のおたよりに奉仕する

グループ活動もめざましい。

「この仕事をはじめて、目の不

自由な人との交流も持つことがで

きてほんとうによかった」と語る

奉仕員のみなさん。毎月一回の懇

談会には、奉仕員の人をしてテー

プを活用している盲人が集り、い

ろいろ話し合って心の交流をはか

っている。

昨年の七月から市民の奉仕によ

り始めた奉仕員の方も今では八

人となり毎月一日と十五日の広報

発行にあわせて月二回のテープが

も早くも丸一年を迎える。その当時

三人だった奉仕員の方も今では八

人となり毎月一日と十五日の広報

発行にあわせて月二回のテープが

もつと多くの人に届けたい!

豊かな人間社会の建設をめざして

越谷市中期計画



交通事故をなくすために

標の策の方向などを総論を紹介いたしましたが、今回からその計画などを一つずつ取り上げ、みなさんにシリーズでお知らせいたします。

○交通事故安全施設

市道総延長九〇七キロメートルのうち、歩道を必要とする箇所が四四キロメートルあります。今まで一六・六キロメートル三十八パーセントの達成ですが、今後は、歩行者の安全を確保することを最重点に、毎年一・五キロメートルの歩道整備を行っていきます。バイクロジー運動が活発になっており、自転車の交通安全をはかるため、元荒川の水門から中川河川緑地公園まで、また引き続いだ松伏の水門まで自転車専用道の設置をはかつていきます。

○救急教習活動

交通事故や急病人を救うためには、施設の整備はもちろんのことですが、市民一人一人の正しい知識やその実践が必要です。そのため今後もさらに、移動交通安全教室や講習会に多くの人が参加するようになります。

交通事故の発生回数は年々増えております。現在は各分署三台の救急車で年間三〇〇〇件以上の救急活動を行っていますが、五十二年度までに間久里分署建設にあわせて、救急車を購入します。

また、市民交通傷害保険の加入者は昨年十月現在、約三万二千人で全人口の約一八パーセントの加入です。今後は、市直営で行う公共交通方式を採用し内容の充実をはかるとともに老人や生活保護者、新入学児童などの保険証の贈呈を充実します。

交通事故や急病人を救うためには、施設の整備はもちろんのことですが、市民一人一人の正しい知識やその実践が必要です。そのため今後もさらに、移動交通安全教室や講習会に多くの人が参加するようになります。

あぶない!

水の事故からこどもを守ろう

本格的な夏のシーズンをむかえました。

こどもは水遊びが大好き、まつましたとばかり網をもつて川へ魚とりなどに出かけます。小さいお子さんのいる家庭では必ずつきそって、またあぶないあそびをしているのを見たらひと声かけあい、子どもを水の事故から守りましょう。



もつと多くの人に届けたい!

作のまつたくの素人から始まつた
仕事であり、場所がないためにそれぞ奉仕員の家庭で収録している
という。カセットラジオで吹き込んだものをもう一つのカセット
ラジオを使ってテープの再生へ、
そして一本終るともう一本と、
持ち前の声を生かし、話しかける
ように話題やニュースを流す、
「こしがや声のおたよりです……」
と。

本の収録時間が四十分程度なので
相当の時間も要するわけである。
声の奉仕をする人それぞれが、
心からお手伝いを始めました。こ
れからも多くの目の不自由な人に
きいてもらいたいと思います」と

大房に住む高木ユリさん。
「しらこばとのことで市役所に
電話したことがきっかけで、声の
電話したことがきっかけで、声の
市では、裏の福祉行政を今年度
したいと思っていたので、さっそく仲間に入りました」と北越谷の
小野寺静子さん。

そして南牧島の藤田生恵さんは
「小説を読める感動を目の不自由
な人にも与えてあげたい。これか
らは小説なども吹き込んで聞いて

る。「越谷市にも目の不自由な人
はたくさんいる。もっと多くの人
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちみんなに声のおたよりをとどけ
たい」

奉仕する人はみんな積極的だ。
細く長く何か役に立ちたい一
本の収録時間が四十分程度なので
相当の時間も要するわけである。
声の奉仕をする人それぞれが、
心からお手伝いを始めました。こ
れからも多くの目の不自由な人に
きいてもらいたいと思います」と

住民と共にさらばに

大きく広げるために

市では、裏の福祉行政を今年度
の重点施策とし、さらに、昭和五
十年度を初年度とした五ヵ年の中
期計画でも、母と子、おとしより

の提供をと、着々と準備が進めら
れています。

現在、奉仕活動で行っている声
の広報を、住民と市が一体となっ
てさらにその輪を大きく広げ、目

に頭が下がる思いである。
鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているという
ことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

鈴木さんは、「私たち盲人はい
は毎日多忙な一日を送っている。
特に家庭にとじ込もりがちな人た
ちの多い間に越谷市さら

に埼玉県内の視力障害者との交流
をして大宮にある福祉ホームから
届くテープを越谷市の盲人の方へ
送付するなど、少しも目の不自由
な人にも与えてあげたい。これまで
手をのばすことが大切です。私は

もう三年間も続いているとい

うことだった。

</

市では十六歳から六十歳までの市内の主婦五千人を対象に、昭和四十九年十月一日現在の住民基本台帳から無作為抽出し、郵送によって消費者動向調査を実施し、このほど調査結果がまとまりました。

この調査は、市民の方が生活必需品をどこで購入するか、どのように商品を好みか、商店、商店街に対してどのように思っているのか等、商業経営サイドから四項目にわたり実施し、二三三五人(四六・七%)の方々から回答をいたしました。この調査結果の主なものはお知らせします。

市内での購買依存度 総合的にみると、市内で購入する方は七四・五%, 都内へ行く方は二〇・三%, 市外買い物に行く方は五・二%となっています。

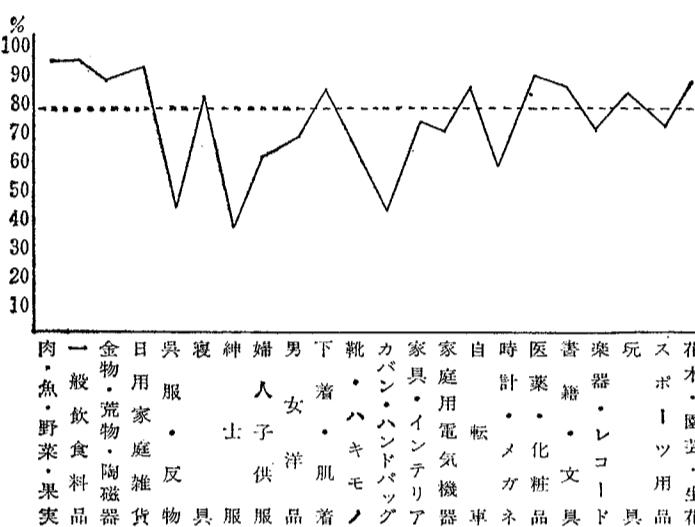
大型店進出を望む 商店街に魅力を感じない 方が八七・九%, 地元商店街に魅力を感じる 方が八七・九%, 地元商店街に魅力を感じない 方が五・二%となっています。

市内での購買依存度 生活必需品はほぼ市内で購入 品目別動向をみると、選択性の低い食料品や日用品は九〇%以上が地元で購入しているが、衣服、反物、カバン、ハンドバッグ、紳士服など高額品、流行品等選択性の高い商品(買回品)は五〇%以下となっており都内志向を示しています。

この調査は、市民の方が生活必需品をどこで購入するか、どのように思っているのか等、商業経営サイドから四項目にわたり実施し、二三三五人(四六・七%)の方々から回答をいたしました。この調査結果の主なものはお知らせします。

市内での購買依存度 総合的にみると、市内で購入する方は七四・五%, 都内へ行く方は二〇・三%, 市外買い物に行く方は五・二%となっています。

品目別地元吸収率の状況



消費者動向調査の結果がまとまりました



第68回 史跡めぐり

とき 6月22日(日)午前9時 武藏野線南越谷駅集合
コース 南越谷(9時20分発)～南浦和下車～見沼通船堀～
会費 清泰寺見性院の墓～吉祥寺～越谷
400円(交通費他) 昼食は各自ご持参ください。

第64回 日本古典文学鑑賞講座

とき 7月5日(土)午後2時
ところ 福祉会館教養室
主題 和泉式部の和歌について
――秀歌10首の鑑賞――
講師 小谷次郎先生



巡回日		駐車場および時間
6月20日(金)	三栄団地弥栄第2公園	午後1時30分～2時30分
24日(火)	つつみ団地	午後1時30分～2時30分
25日(水)	蒲生東町集会所大相模公民館	午後1時30分～2時30分
26日(木)	宮本町5丁目北越谷記念会館	午後1時30分～2時30分
27日(金)	蒲生大間野4丁目	午後1時30分～2時30分
7月1日(火)	平方立野方・立野公民館	午後1時30分～2時30分
2日(水)	平袋公民館新生会所	午後1時30分～2時30分

おじらせのページ
主催 県教育委員会、越谷市教育委員会、吉川町教育委員会、松伏町教育委員会
対象 県内に在住、在勤の労働者
労青年:一五〇人
期間 7月16日(水)～11月19日(水)
受講料 300円(個人負担)
電話 64-2111内線二六六

申込み始め切り 7月10日までに市教育委員会社会教育課に資料代を添えて申し込みください

問い合わせ先 松伏町建設事務局底務課職員係へ。
電話 66-3521内線二〇〇。

申込み始め切り 7月10日までに市教育委員会社会教育課に資料代を添えて申し込みください

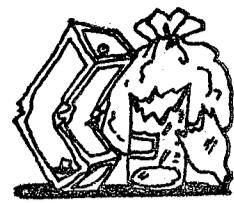
問い合わせ先 松下AV教育センター、NHK放送センター。
電話 64-2111内線407。

申込み始め切り 7月10日までに市教育委員会社会教育課に資料代を添えて申し込みください

問い合わせ先 越谷青年の家。
電話 64-2111内線418。

申込み始め切り 7月10日までに市教育委員会社会教育課に資料代を添えて申し込みください

</div



燃えないごみの収集日

7月上期分(1日~15日まで)の燃えないごみの収集を次の日程のとおり行います。(清掃課)

とき	ところ
7月1日(火)	蒲生西町1・2丁目、蒲生南町、南越谷3丁目、大沢1・2・4丁目、七左町1~3丁目、雇用促進事業団、大竹、恩間新田、三野宮、竹越、大道、赤山町3~4丁目、平方(立野、三和、山谷は除く)
2日(水)	登戸町、南越谷1・2丁目、大沢3・5・6丁目、七左町4~8丁目、俊山、赤山町5・6丁目、立野、三和、山谷
3日(木)	瓦曾根1~3丁目、登戸新田、瓦曾根、登戸西町会、宮前、宮浦、東宮前、南荻島(野合、野中、新田、下手)相模町1~8丁目、西方、大泊、長島、西新井、北後谷
4日(金)	東越谷1~4丁目、増林、花田、中島、越ヶ谷4・5丁目、柳町、御殿町、砂原、野島、小曾川、丸反1・2、外野合、親睦会、弥十郎、市営住宅、鷺越新生、住吉新生、大成町1~8丁目、東町1~7丁目、弥栄町1~4丁目、向畠、北川崎、大吉
5日(土)	東小林、宮本町1~2丁目、大間野町3~5丁目、大林新生、藤ヶ丘、越ヶ谷1~3丁目、大杉、大林、船渡
7日(月)	川柳町1~5丁目、蒲生4丁目、宮本町3~5丁目、大間野町1~2丁目、大房、沼田、大沢、桃山、うめが丘、海道酒、梅園台、梅ヶ丘中央、越ヶ谷本町、中町、大里東、大里、大里南、鰐の島
8日(火)	蒲生東町、蒲生寿町、北越谷3~5丁目、恩間、弥生町、東柳町、元柳町、下間久里
9日(水)	蒲生1~2丁目、蒲生本町、蒲生南町、蒲生愛宕町、北越谷1~2丁目、大沢4丁目、雇用促進事業団、大竹、恩間新田、三野宮、竹越、大道、赤山町1~2丁目
10日(木)	蒲生3丁目、蒲生旭町、伊原1~2丁目、神明町1~3丁目、谷中町1~4丁目、新川町1~2丁目、俊山、赤山町3~4丁目、上間久里
11日(金)	蒲生西町1~2丁目、蒲生南町、南越谷3丁目、大沢1~2丁目、七左町1~3丁目、赤山町5~6丁目、平方(立野、三和、山谷は除く)
14日(月)	登戸町、南越谷1~2丁目、大沢3~5・6丁目、七左町4~8丁目、弥十郎、市営住宅、鷺越新生、住吉新生、相模町1~8丁目、西方、立野、三和、山谷
15日(火)	瓦曾根1~3丁目、登戸新田、瓦曾根、登戸西町会、宮前、宮浦、東宮前、南荻島(野合、野中、新田、下手)長島、西新井、北後谷、大林新生、藤ヶ丘、大成町1~8丁目、東町1~7丁目、大泊

*ごみは午前8時までに出してください。

*ごみは袋に入れて、口を結んで出してください。

犬はつないで飼いましょう

最近、放し飼いの人が増加し、人に咬みついたり、家畜や農作物をあらすという被害もでています。

また、犬の「ふん」による環境衛生上の問題も起きています。

事故が起きてからではおそすぎますので、飼い主の方は、お互い迷惑にならないように、次のようなことに注意して正しく飼いましょう。

*犬は必ずつないで飼い、外につれだすときも必ずさりなどつないでつれだし

*生後91日以上の犬は、年1回の登録と春・秋2回の狂犬病予防注射を受けましょう。

*仔犬や不用になった犬は、みだりに捨てないで、保健所に引き取ってもらいましょう。

*野犬や放し飼いの犬とあつたときは、急に走りだしたり、みだりにさわぐことはやめましょう。

*飼い犬が、もし人を咬んだときには、保健所に届け出て適切な処置を受けましょう。

問い合わせ先 市衛生課(電話64-2111内線396) 越谷保健所(電話64-1266)



乳幼児の結核健康診断

市衛生課では、結核健診診断(ツベルクリン反応検査・BCG接種)を次のとおり行います。

なお、問診票は各会場に用意してありますので、該当者は絶対の体温を測定し、決められた会場においてください。

該当者 6か月~4歳未満の乳幼児(4歳までに一度済んでいる乳幼児は不要)

受付時間 午後1時30分~2時30分持参するもの 母子健康手帳、スリッパ

*ましん、種痘、ボリオの予防接種を受けた乳幼児は1か月、その他の予防接種は1週間を過ぎなければ受けられません。

*くわしくは午前中に市衛生課予防衛生係へお問い合わせください。電話64-2111内線255・256



ツバク接種	ツバク判定 BCG接種	会場	該当する住所地
7月1日(火)	7月3日(木)	大袋公民館	恩間、大道、大竹、三野宮、恩間新田、南荻島4000~平方、大泊
2日(水)	4日(金)	桜井	越ヶ谷本町、中町、柳町、御殿町、越ヶ谷1~5丁目、越ヶ谷、瓦曾根1~3丁目、瓦曾根
8日(火)	10日(木)	越谷保健所	増林、増森、花田
9日(水)	11日(金)	増林公民館	弥十郎、弥栄町1~4丁目、大房、大林
14日(月)	16日(水)	市立第2体育館	蒲生1~4丁目、蒲生本町、蒲生愛宕町、大間野町1~2丁目、川柳町1~6丁目
15日(火)	17日(木)	蒲生公民館	船渡、大松、北川崎、向畠、大吉、大杉
16日(水)	18日(金)	新方	袋山
21日(月)	23日(水)	大袋	宮本町3~5丁目、谷中町1~4丁目、新川町1~2丁目、越ヶ谷2~8丁目、大間野町3~5丁目
22日(火)	24日(木)	出羽	下間久里、上間久里
23日(水)	25日(金)	桜井	北越谷1~5丁目、大里、花田700・713・718、越ヶ谷1690・2230・2236・2623
28日(月)	30日(水)	市立第2体育館	東越谷1~4丁目、東小林、西方
29日(火)	31日(木)	越谷保健所	南越谷1~3丁目、蒲生寿町、蒲生東町、蒲生西町1~2丁目、麦塚、伊原1~2丁目、伊原、上谷
30日(水)	8月1日(金)	蒲生公民館	



市衛生課では、離乳食講習会を開きます。

乳幼児発育のための大重要な講習会です。ぜひご参加ください。

会でのお問い合わせください。

と

き

午後1時から

7月7日(月)

内容

(1)離乳食のすすめ方

(2)離乳食(初期・中期)

お問い合わせ先

市衛生課老人福祉室

電話64-1211内線255

お問い合わせは午前中に

お気軽にお出かけください。費用

は無料です。

お気軽にお出かけください。費用

は無料です。

お問い合わせは午前中に

お気軽にお出かけください。費用